

タイ投資セミナー開催

毎年恒例となっているタイ投資セミナーが、3月7日(水)、東京の帝国ホテルで開催されました。タイ投資委員会(BOI)、日本アセアンセンター、日本貿易振興機構(JETRO)の主催で、約1,000名の来場があり、関心の高さを改めて感じさせるセミナーでした。

今回、インラック首相も、日=タイ首脳会談や被災地訪問のスケジュールが組み込まれたこともあり、枝野経済産業大臣とともにセミナーの冒頭に参加し、日本政府としてもタイとの貿易や民間企業の投資国として重要な位置を再確認する場でもありました。

セミナーでは、タイ国工業大臣、運輸副大臣、BOI長官など現在最も忙しいと思われる政府関係者の出席もあり貴重な意見を聞くことができました。今回のセミナーのポイントは、昨年10月の洪水に関する対策と被害を受けた企業への支援体制の具体的な内容でした。

洪水に対する対策については、タイの北部から河口まで流れるチャオプラヤ川上流でのダムを増設、中流地域には水の貯留区域を拡大、今回被害が大きくなったアユタヤ地区から市内にかけての工業団地には、防水壁や工業団地と運河の間に、いままでよりも高い位置での道路の整備(ロジスティックルートと呼ぶ)を行う計画があります。

洪水を受けた企業(特にBOI奨励企業)への対応については、法人税免除の延長、被災した機械の代替品の輸入税免税、復旧に当たっての技術者の入国ビザの簡素化、輸入原材料の廃棄物処理の対応、半年間の暫定的な移転や生産委託の許可などの項目を盛り込んでいます。

洪水に対する政府の対策案や被災企業への特例の対応などが現在すでに実施されていますが、昨年洪水が起こった時期(9-10月)が半年後に迫っていることもあり、洪水対策は急ピッチで対応する必要があると思われます。

洪水対策の中でも特に政府主導の治水対策と保険などの公的サポートが必要であると思われます。治水対策については、政府は、各工業団地へ防御壁の建設を行っており、完成時期は9月末を予定しています。

しかし、この対策はあくまで工業団地を対象としたものであり、工業団地外の工場やその周りにある一般的な住宅などの対策は取られていません。そのため、仮に昨年同様の洪水が発生した場合には、工業団地外の周りに被害が及ぶことが予想されます。周りの環境

が昨年同様であれば物流ルートが遮断されるため、工業団地内外へ物の輸送ができないことも想定されることから、結果として生産スケジュールに大きく左右されることも考えられます。

また、防御壁の建設などは9月末の計画ですが、過去に BTS (スカイトレイン) の建設や高速道路、一般的なデパートなど私たちが生活をしている中でも経験する正式オープンの遅れ (スケジュール通りに進まない計画) のことも考えると、建設が間に合うのかどうか若干の不安があることは事実です。

もう一つの保険のサポートについては、民間企業の損害保険会社は、今年の洪水保険については、保険の内容に含まない方針を示しています。そのため保険に頼る場合には、タイ政府が、500億バートの政府拠出金を行い、洪水基金を設立すると発表しましたが、実際にはこれ以上に費用のかかることが昨年度の洪水被害企業の保険請求額でもわかり、また、政府の拠出金でカバーできる保険金額は、30%までしか対応していません。

しかし、これらの対策に若干の不安材料があるにも関わらず、サプライチェーンが整備され、取引企業などが集積している魅力に変わりはなく、下記に記載した調査アンケートによると、被災企業の約9割が移転しない考えを持っており、今年1-2月の外国企業の投資額は昨年比で3倍を超えています。昨年度は、ここ数年で一番大きな投資額になっており、洪水問題がなければ、さらに投資額が増えたと思われる。

このように3月の時点で急速に景気が回復しており、弊社にも投資相談が毎週のようにあることから、今後も日本からタイへの投資は増えていくものと思われる。

・被災した企業の動向 (出所: みずほ銀行被災企業のアンケート調査 2012年3月):
直接、間接的に被害を受けた企業に対し、工場の移転可能性につきアンケートを実施
被災企業 209社 (1: 移転、撤退を計画 12%、2: 移転の計画なし 89%)

- 1: 移転を検討している企業については、洪水再発リスクの回避、スキルを持った従業員を如何に移動させるかがポイントであるとの回答
- 2: 移転を検討しない企業については、産業集積のメリットが高い、保険/治水対策が不十分であるとの回答

【岡山県タイビジネスサポートデスク】

<<日本国内デスク (株式会社アークビジネスサーチ内) >>

【所在地】：東京都千代田区神田小川町 1-11-8 大竹ビル7階

【担当者】：志賀 敦（しが あつし）

<<タイ/バンコク現地デスク (ARK ENTERPRISE CO., LTD. 内) >>

【所在地】：138 Boonmitr Bldg., 3rd Floor, Rm. A2, Silom Rd., Suriyawong, Bangrak
Bangkok, 10500 Thailand

【担当者】：福田 淳（ふくだ じゅん）

※デスクのご利用にあたっては、まず岡山県産業企画課(086-226-7365)へご相談ください。